

「関西ものづくり新撰2018」 応募書類

1. 応募者について

応募者概要

(ふりがな) 企業名	
法人番号	
(ふりがな) 代表者職・氏名	
所在地 (本社又は主たる事業所)	〒 ー 府・県
設立年月日	年 月 日
資本金	万 円
従業者数	常用 人 臨時 人
主な業種 ・あてはまるもの1つを 選んでください	回答欄【 】 1. 製造業 2. ソフトウェア業 3. その他
主な業務・ サービス	御社の主な業務・サービスの全体像について、簡潔に記入 してください。
ホームページ	http://
担当者 (ふりがな) 氏名	
部署・役職	
TEL	
FAX	
メールアドレス	

2. 応募する製品・技術について

※選定された場合には、(1) ①～⑦の記載内容を冊子や展示会等に活用します。

(1) 製品・技術の概要

①応募する製品・技術の名称

製品・技術単体でのご応募となります。製品シリーズの場合、中核となる技術名称、もしくは中心となる製品名をご記入ください。

②該当分野

・右欄にいずれかの番号を記入してください。(1つのみ)

- | | | |
|------------|-----------|-------|
| ①環境・エネルギー | ②医療・健康・介護 | ③先端産業 |
| ④防災・セキュリティ | ⑤新市場創出 | |

(前記分野に該当する理由)

・簡潔に記入してください。※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

③応募する製品・技術の概要

・製品・技術の概要について、300字以内で記入してください。

難しい技術名などの文言は避け、分かりやすい説明をお願いします。

④応募する製品・技術に係るキャッチコピー

・製品・技術の概要について、10～20字以内で分かりやすく表現してください。

⑤応募する製品・技術に対するメッセージ

・製品・技術に対する思い、販売の意欲などについて、企業のメッセージを 100字以内で記入してください。

⑥応募する製品・技術の営業・販売時期

5年以内（平成24年10月1日～平成29年9月30日）に販売を開始した製品・技術を対象とします。

※提出日現在、未販売の場合は、平成29年9月末までの見込み日を記載します。

販売開始時期 (見込)	平成 年 月 ～ まだ販売していない場合は、販売見込み月日をご記入ください。
----------------	---

⑦売上実績

・売上実績のない場合は、総売上額に0と記入してください。

売上時期	平成 年 月 ～ 平成 年 月
売上数量	
総売上額	億 万円
参考価格	円（1製品・技術当たり）

・予定価格や参考価格、リース料金の場合、最小販売単位がある場合はその旨、また価格が記入できない場合はその理由を以下に記入してください。

--

⑧その他

・次の設問について、当てはまるもの1つをそれぞれ選んで回答してください。

当局が作成する選定製品・技術掲載冊子に、当該製品・技術の参考価格を掲載できる。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ
貴社は当該製品・技術について、国内外に向けた販路開拓・拡大に意欲がある。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ
当該製品・技術は、過去にもものづくり日本大賞の各章を受賞した製品・技術ではない。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ
当該製品・技術は、「関西ものづくり新撰2013」「関西ものづくり新撰2014」「関西ものづくり新撰2015」「関西ものづくり新撰2016」「関西ものづくり新撰2017」に選定された製品・技術ではない。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ

当該製品・技術は、他の特許等を侵害していない、または係争中ではない。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ
当該製品・技術は、独占禁止法等の法令に違反していない。	回答欄【 】 1. はい 2. いいえ

※製品・技術の概要を示す写真（3～5枚）は、別添ファイルで提出してください。

（2）製品・技術の新規性・独創性、市場性・成長性・戦略性、信頼性

※審査に関わる項目ですので、可能な限り具体的な数値を含め、わかりやすく記入してください。

①新規性・独創性

・応募する製品・技術の新規性、従来製品・技術に対して優位な点、従来製品・技術にはない革新的な技術、ノウハウの活用、優れた意匠や使い勝手を良くするための工夫、第4次産業革命の実現、それを可能とする製造技術等を記入してください。※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

（製品・技術の新規性、従来製品・技術に対して優位な点）

○これまでの同業界・市場の従来技術と比較して、御社の技術がどのように優れているのか、特色を持っているのかといった点を記入してください。

○従来技術等と比較する際には、数値や図表を用いて記入してください。
（→文中に入れず、資料番号等を付し、別ファイルとして提出してください）

（従来にはない革新的な技術やノウハウ等の活用）

○革新的な技術やノウハウ等を活用している場合、その技術やノウハウについて記入してください。

○革新的な技術やノウハウをどのように蓄積したのか。また、御社ではなぜ活用が可能なのかを記入してください。

（優れた意匠や使い勝手を良くする工夫、それを可能とする製造技術等）

○応募の製品について、意匠や使い勝手の工夫を施している点があれば、記入してください。また、優れた意匠や工夫を施した製品を実現する製造技術（生産コスト、生産性等）があれば、その利点を記入してください。

（第4次産業革命（IoT・ビッグデータ・AI・ロボット）の実現に資する製品・技術等）

○第4次産業革命（IoT・ビッグデータ・AI・ロボット）の実現に関連する製品・技術であれば、その内容を記入してください。

※枠の行幅は広げていただいた結構ですが、簡潔に記入してください。

②市場性・成長性・戦略性

・目的とする市場との合致、売上を拡大するための戦略、優れたビジネスモデル、地域への波及効果等について記入してください。※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

(目的とする市場との合致、受け入れられるための工夫)

- 製品・技術を投入する市場規模や市場の成長性について、具体的な数値とともにその内容を記入してください。
- 競合他社の製品開発の動向や、応募の製品技術の成長性（将来性）についてその内容を記入してください。
- ターゲットとする市場や、顧客イメージについて記入してください。また、これらの顧客ニーズや課題にどのように対応したかについて、その内容を記入してください。
- 市場投入の際のポイント・工夫があれば、その内容を記入してください。

(売上を拡大するため戦略・目的とする市場以外への波及効果)

- 売上拡大のための営業戦略や、そのための人員等の体制についてその内容を記入してください。
- 目的とする市場以外への波及効果について、想定しているものがあればその内容を記入してください。

(製造した「モノ」を活用した、優れたビジネスモデル)

- 製品販売だけでなく、製造した「モノ」を活用し、サービスやソリューションまで展開すること等を視野に入れたビジネスであれば、その内容を記入してください。

(モデル的取り組み、地域経済の牽引・下支え)

- 提案製品の取り組みが、特に地域の活性化、下支え、波及効果につながっていれば、その内容を記入してください。

③信頼性

(品質確保の取組)

- 品質を確保するために順守している基準（社内基準を含む）や品質検査体制等について、記入してください。
- 第三者機関から品質保証を受けている場合は、その内容を記入してください。

(安全性の取組)

- 法令、業界団体等で遵守すべき安全基準があれば、記入してください。また、その基準の遵守状況及び当該基準を満たすための社内体制及び自社基準を記入してください。
- 第三者機関から安全性の保証を受けている場合は、具体的に記入してください。

・当該製品・技術の品質確保、安全性、などについて記入してください。※図表等は張り付けず、必要があれば添付資料として提出してください。

(3) 国や自治体の施策の活用状況

- ・応募する製品・技術の開発に当たり、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」による計画認定や「戦略的基盤技術高度化支援事業」等、国や自治体の施策を活用している場合は、以下に記入してください。

活用した施策の名称	
研究開発のテーマ名	
利用期間	平成 年 月 ~ 平成 年 月
施策活用による成果	・具体的に記入してください。

(4) 特許の取得状況

- ・応募する製品・技術に関する特許を取得している場合は、以下に記入してください。

出願番号 または登録番号	出願中の特許等についても記入してください。
名称	
出願年月日 または登録年月日	昭和・平成 年 月 日
出願者名 または特許権者名	
特記事項	・応募製品・技術への特許の用いられ方等、補足説明があれば記入してください。また、特許が共同申請であれば、その旨記入してください。

※登録原簿または登録証があれば、スキャン等により PDF 化して下さい。

※2つ以上の関連特許がある場合は、上記(4)の表を以下にコピー、貼り付けしていただき、他の特許の取得状況についても記入してください。

(5) 製品・技術に対する推薦の有無

<p>・右の空欄に以下①、②のどちらかの番号を記入してください。</p> <p>①推薦書あり ②推薦書なし</p>	
--	--

(6) 本製品・技術の関西ものづくり新撰「2013」「2014」「2015」「2016」「2017」への応募の有無

<p>・右の空欄に以下①～⑦のどちらかの番号を記入してください。</p> <p>①「2013」に応募した ②「2014」に応募した ③「2015」に応募した ④「2016」に応募した ⑤「2017」に応募した ⑥いずれかに応募した ⑦いずれにも応募していない</p>	
--	--

※製品・技術が異なる場合は、「⑦いずれにも応募していない」を記入してください。

・本製品・技術を過去の「関西ものづくり新撰」に応募したことがある場合（①～⑥に回答）は、前回は応募からの改善点を以下に記入してください。

--

3. その他

・今回の募集を知ったきっかけについて、当てはまるもの全て選んで回答してください。

<p>① 近畿経済産業局ホームページ</p> <p>② 応募専用ホームページ</p> <p>③ 配布チラシ (チラシを受け取った場所：)</p> <p>④ ポスター (ポスター掲示場所：)</p> <p>⑤ メールマガジン (配信元：)</p> <p>⑥ 推薦者からの伝聞</p> <p>⑦ その他 ()</p>
